

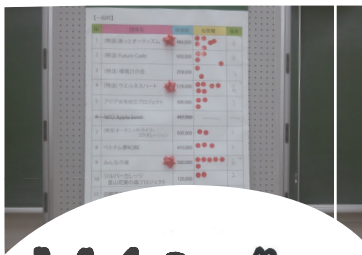


# ボランティア元年が創出した



## しみん基金・こうべ

村井 雅清  
被災地NGO協働センター 顧問



# 認定NPO法人しみん基金・KOBÉ

発行日2026年03月

[住所] 〒651-0083 兵庫県神戸市中央区浜辺通4丁目1-2 3-6 0 5 [TEL] 078-230-9774

[FAX] 078-230-9786 [MAIL] kikin@stylebuilt.co.jp [HP] stylebuilt.co.jp/kikin

## ボランティア元年が創出した”しみん基金・KOBÉ”

当しみん基金は、市民（企業市民を含む）が市民を支える基金として1999年に設置。阪神・淡路コミュニティ基金より、当NGOが受けた4千万円の寄付から3千万円を当基金に寄贈し、当基金はスタートした（のちに日本青年会議所（JCC）から約1千万円が追加された）。

当基金が助成対象としたのは、草の根活動であり、加えて阪神・淡路大震災から学んだ、あるいは影響を受けたボランティアリーな活動であることを重視した。一日最大2万人、2ヶ月で百万人を超えるという空前のボランティアが駆け付け、「ボランティア元年」という言葉がマスメディアに表れるほど、社会現象にもなった。政府は災害時のボランティアの必要性を受け止め、災害対策基本法の改正にも「災害時にはボランティアの必要性」が記された。当基金の顧問である柳田邦男さん（作家）は、ボランティア元年の意義として、「市民社会形成の哲学がそこにあった」と評した。当基金がご支援させて頂いた活動も、その一翼を担ったと思えば、「基金冥利」に尽きる。これからも当基金を支えて下さることを切にお願い致します。

村井 雅清

被災地NGO協働センター 顧問

しみん基金・KOBÉをご支援いただいている皆様へ感謝を込めて

# こうべあいウォーク2026



今年も2026年1月11(日)に、31年目になる「こうべあい・ウォーク2026」を開催しました。とても寒い日でしたが、150名弱のみなさまが朝から、JR鷹取駅近くの大国公園にお集まり頂きました。受付、募金、挨拶などの後に3班に分かれて歩いていきます。地域の語り部のかたのお話をきき、まちづくり専門家の先導で行きます。ここ数年は駒ヶ林地区も回っています。3時間ほどかけてゴールのふたばまで歩きました。ゴールでは、今年もコープこうべさん、ふたばさんのご協力で、ぜんざいを食べ、参加賞をいただきました。頂いたご寄付額は、経費を除いて当基金へのご寄付として、市民活動助成に活用させていただきます。



- 【主催】 こうべあいウォーク2026 研究所、  
認定NPO法人まち・コミュニケーション、  
ふたば学舎、認定NPO法人しみん基金・KOBE
- 【協力】 近畿労働金庫、生活協同組合コープこうべ  
※神戸マラソンフレンドシップバンクの寄付先です。

【収入】	募金	232,991
	協力金	30,000
【支出】	印刷費	7,000
	調理材料費	8,671
	振込手数料その他	9,108

こうべあいウォーク

収支差額の238,212円をご寄付いただきました。



## アイデア顕彰提案 / 第9回黒田裕子賞贈呈式

2025年12月15日(月) / 神戸市産業振興センター

12月15日(月)に災害時課題解決アイデア募集で、優秀賞の2団体と、第9回黒田裕子賞の受賞者 増島 智子さんの贈呈式を実施しました。アイデア募集については3/18(水)に下記2つの提案のブラッシュアップワークを予定しています(次ページ参照)。

### 多文化ガーデンKOBE・ながた友の会

「住居地に混在する空地空地活用から生まれる多文化共生社会の未来構想」

### (特活) ウェルネスハート

「こみか普及に関する提案」



今年度の黒田裕子賞の受賞者は増島智子さんは、七尾市からオンラインで参加されました。

七尾市に入り、精力的に支援活動をされている増島さんは「まさか黒田賞をいただけるとは、とても光栄で身の引き締まる思いです。黒田さんとは阪神淡路大震災から亡くなるまでご一緒させて頂いたので、感慨深いものがあります。今後も黒田さんの想いを胸に活動を続けたいと思います。」と語られました。



ぼらくる利用者との意見交換も実施。

シニアがボランティアをしたらポイントを貯められ換金できる「KOBESシニア元気ポイント」はこれまででは高齢者施設等での活動がメインでしたが、一部の地域活動も対象となり当基金で活用促進を担当している神戸市ボランティアアママッチングサイト「ぼらくる」からの申込となりました。

それに伴い、神戸市からの受託事業として地縁団体や市民活動団体を対象に、サイトや制度の説明とより良い募集記事作成のための講座を1・2月に須磨区、北区、中央区で実施しました。

## ぼらくる講座

初心者大歓迎！  
ぼらくる / シニア元気ポイントで  
ボランティア募集作戦会議

参加無料

【須磨区】	【北区】	【中央区】
1月21日(水)	2月10日(水)	2月26日(木)
11部 18:00-18:30 12部 18:40-20:10 須磨区役所 多目的会議室	11部 13:30-14:00 12部 14:10-15:40 長神区文化センター 4・5	11部 13:30-14:00 12部 14:10-15:40 中央区文化センター 1112

※ノートパソコン、スマホ、タブレットPCなどあればお持ち下さい。

【内容】  
神戸市が立ち上げたボランティアアママッチングサイト「ぼらくる」をご存知ですか？  
ボランティアに興味を持ってもらい、参加者を増やすには？  
一緒に考えてみませんか？

第1部 (30分)  
・ぼらくるについて & 登録・プロフィール作成・ログイン方法  
研修 (15分)

第2部 (90分)  
・シニア元気ポイント説明  
・記事作成 & 記事改善ワーク「利用者の声からつくるボランティア募集」

2部のみ参加可！

【お申し込み・お問い合わせ】  
しみん基金・神戸市中央区役所 4-1-23-405 申し込みはこちら  
TEL: 078-230-9774

## NPO会計講座

NPO会計講座  
参加費 定員20名

透明性ある会計報告は信頼につながり、寄付や助成金獲得には欠かせません。初めての日常の処理から法人マネジメントまでワークショップで実践しながら学びましょう。

【NPOの基礎から学ぶ】

【対象者】  
・神戸市内のNPO法人  
・これからNPO法人化を目指す方・団体  
・認定NPO法人会計担当や代表者など

【内容】

【初級編】 1/27 (火) 13:30~16:00  
【神戸国際会館会議室804】  
活動計算書や貸借対照表などNPO法人の決算書についてわかりやすく解説します。

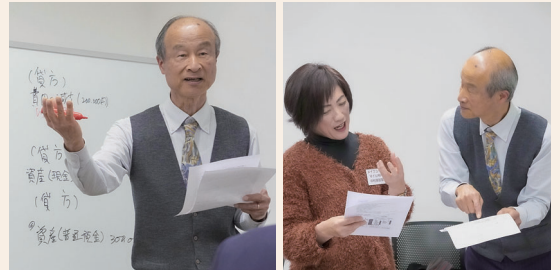
【中級編】 2/17 (火) 13:30~16:00  
【神戸国際会館会議室802】  
NPO法人ならではのNPO法人会計基礎の特徴点や勘所を解説します。

【上級編】 3/11 (水) 13:30~16:00  
【中央区文化センター会議室11111】  
NPO法人会計基礎の理解を深め、法人選定に必要な実践上の留意点を解説します。

【講師プロフィール】  
金 公徳 公認会計士事務所  
公認会計士・税理士 金 公徳 先生  
税理士、文字通り法人格に、税務、NPO法人会計基礎から実践まで幅広い経験を持つ。NPO法人の会計士として10年以上、日本公認会計士協会認定NPO法人会計士として活動中。

【お申込み・お問い合わせ】  
しみん基金・神戸市中央区役所 4-1-23-405  
TEL: 078-230-9774  
申し込みはこちら

NPO法人は、わかりやすく、透明性ある会計報告をして社会の信頼にこたえる必要があります。神戸市からの受託事業として、1~3月、NPO等の非営利法人専門に支援する公認会計士・税理士の金志煥先生を講師にお迎えし、初級・中級・上級の3回講座を実施中です。一番忙しい年度末にもかかわらず、ニーズが高く、多くの団体にお申込みいただきみなさん熱心に勉強中です。



皆さん熱心に学ばれていました。

市民活動団体が日常の活動の中で、災害時に思いを致したとき生まれてくる災害時支援のアイデアを募集しました。

そこにお寄せいただいた優れた提案・提言について、多様な方々と一緒に考えませんか。ご参加をお待ちしています。

## 災害時課題解決アイデア提案

ブラッシュアップワークショップ

災害支援経験のある人もない人も一緒に考えよう！

## 参加者募集中！ (参加費無料)

3/18(水)  
15:00~17:15

【会場】毎日新聞ホール

神戸市中央区栄町通4丁目3-5 毎日新聞神戸支局3F  
JR/阪神[元町駅]西口徒歩6~8分 / [花隈駅]東口徒歩5分  
神戸市営地下鉄[みなと元町駅]すぐ

【プログラム】

1. 開催メッセージ (室崎益輝さん)  
「災害の時代に向き合うボランティアの課題」
2. 提案者プレゼン
3. 各提案分科会
4. 共有





## 兵遊協福祉基金 様

兵庫県遊技業協同組合は10月1日に「兵庫県パチンコ・パチスロ協同組合」に改称されました。  
兵庫県パチンコ・パチスロ協同組合は長年当基金助成事業を支えてくださっています。

Shimmyo

真如苑

真如苑 様

2024年度・2025年度は阪神・淡路大震災30年課題解決アイデアを募集するプロジェクトにご支援くださっています。

ご寄付いただきました。

当基金の活動に深いご理解とご協力を賜り厚く感謝申し上げます。



## 平和台基金 様

平和台基金は、1970年に始まった長田区の平和台病院での労働争議での解決金を原資に「支援への恩返し」として1986年に設けたもので、中小や個人の労働争議などを中心に支援をしてこられました。  
このたび平和台基金さまが40年間の活動に幕を下ろされることになり、ご寄付くださいました。



春に続き、白鶴2025年秋『酒蔵開放』においても有料試飲の売り上げをご寄付くださいました。これまでのご寄付は来年度、助成事業として活用いたします。

## 編集後記

本年度もご支援を賜り心から感謝申し上げます。しみん基金のお手伝いを重ねる中で、社会情勢が変化する時代だからこそ、市民の力を信じ、つなぎ、育んでいくことの大切さを強く感じております。これからも皆さまとともに、希望の種をまき続けてまいりたいと存じます。(お)

※ご寄付、会費納入は、クレジット決済もご利用頂けますのでご利用ください。  
当基金ホームページの「クレジットサポーター」からアクセスできます！

寄付者・募金一覧(敬称略・順不同)  
高橋俊行、白水士郎、植田雅人、大牟田智佐子、飛田雄一、中島秀男、高田佳代子、山口泰子、大崎育代、高橋智子、津久井進、尾崎涼介、(有)神戸国際マーケット、ヤフービジネスサービス、兵遊協福祉基金、平和台基金、白鶴酒造(株)、あいウオーク2026実行委員会、  
(2025年12月〜2026年2月)  
※皆様方からの貴重なご厚志に感謝申し上げます。

寄付・募金合計金額 百60万6千4百40円

正会員 個人23名 3団体  
賛助会員 個人37名 7団体

会員数とご寄付のご報告(2026年2月末)